

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市高津スポーツセンター	評価対象年度	平成23年度
事業者名	SELF高津スポーツセンター事業体 代表: ㈱カワサキスポーツサービス 代表取締役 河崎 進 住所: 川崎市高津区宇奈根607番地 <構成団体> 株式会社 カワサキスポーツサービス NPO法人高津総合型スポーツクラブ SELF	評価者	地域振興課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	高津区役所区民協働推進部地域振興課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	<table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th><th>小計</th> </tr> <tr> <td>20,010</td><td>22,564</td><td>22,714</td><td>24,833</td><td>18,648</td><td>25,587</td><td>26,331</td><td>22,453</td><td>20,135</td><td>20,391</td><td>23,988</td><td>22,240</td><td>269,894</td> </tr> </table>													4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	20,010	22,564	22,714	24,833	18,648	25,587	26,331	22,453	20,135	20,391	23,988	22,240	269,894																																											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計																																																																						
20,010	22,564	22,714	24,833	18,648	25,587	26,331	22,453	20,135	20,391	23,988	22,240	269,894																																																																						
収支実績 (単位:千円)	<table border="1"> <tr> <td colspan="3">収入</td> <td colspan="3">指定管理委託費</td> <td colspan="3">49,800</td> <td colspan="3">支出</td> <td colspan="3">管理運営費</td> <td colspan="3">92,956</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="3">利用料金収入</td> <td colspan="3">35,109</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3">事業費</td> <td colspan="3">24,692</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="3">事業収入他</td> <td colspan="3">32,076</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3">支出計</td> <td colspan="3">117,648</td> </tr> <tr> <td colspan="3">収入計</td> <td colspan="3">116,985</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3">収支差額</td> <td colspan="3">-663</td> </tr> </table>													収入			指定管理委託費			49,800			支出			管理運営費			92,956						利用料金収入			35,109						事業費			24,692						事業収入他			32,076						支出計			117,648			収入計			116,985						収支差額			-663		
収入			指定管理委託費			49,800			支出			管理運営費			92,956																																																																			
			利用料金収入			35,109						事業費			24,692																																																																			
			事業収入他			32,076						支出計			117,648																																																																			
収入計			116,985						収支差額			-663																																																																						
サービス向上の取組	<p>これまでの管理運営で蓄積されたノウハウやアンケート等で得た多様な市民ニーズに柔軟に対応し、開館時間の延長、昼休みの教室開催による有効な館活用、年末年始等休館日の一部開館、割引率と利便性を向上した回数券(6枚セット:5枚分の料金)の設定等、利用者の要望・利便性を配慮した積極的な事業展開を行っている。</p> <p>情報発信については、ホームページによる情報提供をはじめ、新たな情報提供の場として、館内エントランスに大型液晶ビジョンの設置及び談話室にデジタルサイネージ機能を搭載した自動販売機の設置をし、館内空き情報、使用情報、スポーツ・文化関係情報、学校・行政等に関する情報のほか、市の施策に協力し、市政情報や災害時情報の提供も行い、幅広い媒体で利便性や利用促進へ向けた情報発信に取り組んでいる。</p> <p>常に施設の利用環境の整備にも努めており、保育ボランティアのスタッフを増員登用し子育て期の保護者のスポーツ活動参加のさらなる促進を図り、人気種目の拡大、高齢者の介護予防や子どもの体力低下などの社会的課題の解決に向けた取組みを実施している。運動中のBGMとして有線放送の導入、観葉植物の設置、利用者の交流の場として談話室の開放など利用環境の向上を図っている。さらに、有効活用の可能性がある談話室外側のピロティ部分については、増加する施設利用希望者や多様化するニーズに対応するため、自主事業としてストレッチルームを新設し施設管理者である市へ寄附。24年度へ向けた新たな事業の可能性を積極的に検討し広報に取り組んでいる。</p> <p>個人開放事業・教室等事業プログラムについて、利用統計やアンケート、他施設の状況把握、地域ニーズの調査等を実施した上で事業計画を策定し、地域活動への展開など社会の実情や区の課題を把握した地域色のある事業展開を推進している。また、23年度立ち上がった高津区スポーツネットワークに協力し、民間スポーツ関係団体等と提携したスポーツ普及イベント等を実施している。</p> <p>利用者の利便性の向上につながる事業として、清涼飲料水の販売や消耗品のなスポーツ用品の販売などに加え、独自の事業として、貸しロッカーやレンタルシューズなどを行なっている。</p>																																																																																	

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	5	3(0.6)	3
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由)	事業計画に基づいた施設の運営がなされている。基本方針の具現化のため、「市民サービスの向上指針」を策定し、市民サービスの向上に努めている。自己評価・今後の展開・改善案等の検証・検討を行うとともに、利用者からのアンケート等により意見・要望の事業反映に努めている。			
管理業務の実施状況	維持管理	施設利用提供に支障をきたすこと無いよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	5	4(0.8)	4
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービスの向上を図っているか。	5	4(0.8)	4
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取組みが成されているか。	5	4(0.8)	4
	人員配置	スタッフが業務を適正に実施するための適切な労働条件や、労働環境が整備され、円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	5	3(0.6)	3
	人材育成	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	5	3(0.6)	3
(評価の理由)	事業計画に基づいた管理業務の実施がなされている。ホームページやメール、館内大型液晶ビジョン等による施設空き状況の積極的な情報発信、休憩時間の教室実施や休館日の一部開館、30種以上の多岐にわたる教室事業等で施設の有効活用を図っている。また、地域人材を登用した保育サービス、講師の付いたスポーツデーなど、利用者の利便性の向上を図る精力的な利用促進を行い、前年度に比べ29,752人の利用者の増加という成果を出している。維持管理においては、区の施策に協力し、大体育室内に可動式細冷ミストシステム、大体育室屋根に資源環境打ち水システムの設置を行い、独自に天窓に遮光ネット、研修室窓にゴーヤのカーテン、土の代わりにウレタンを使用した屋上緑化など、夏季における室内温度管理を積極的に行った。				

事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	5	4(0.8)	4
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業が実施しているか。	5	3(0.6)	3
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	5	4(0.8)	4
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	5	4(0.8)	4
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	5	3(0.6)	3
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	5	5(1.0)	5
	総合型クラブの支援	総合型クラブの支援活動を行っているか。	5	4(0.8)	4
(評価の理由) 事業計画に基づいた管理業務の実施がなされている。これまでの運営の実績をふまえた多岐にわたるニーズにあった教室事業を開催している結果から、常に定員を超える応募があり、前年度41,739人から約10%増加し、46,575人の参加があった。区民祭の中止に伴う施設有効利用で、復興チャリティイベント「タカスポ祭り」を実施し、収益を全額川崎市東日本大震災被害者等支援基金に寄附した。当日は約4,500人が来場し地域の連携を図る取組がなされた。市総合型地域スポーツクラブ育成連絡協議会においては中心的な役割を果たし、情報提供やアドバイス等、積極的に市内のクラブの立ち上げ、普及に努めている。					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか	5	3(0.6)	3
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由) 予算と決算の比較増減があるが、単年度内で調整し、適正に執行していると評価する。				

4. 総合評価

評価点合計	69	評価ランク	C
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

地域密着の運営と様々なニーズに応える教室事業の展開という特色を活かしながら、公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。地域のスポーツ振興を担う施設として、スポーツ活動の場を提供するとともに、プログラムを含めた参加機会の提供、地域スポーツ活動の支援や意識啓発、地域人材の育成等を積極的に行っている。

地域や利用者ニーズの把握に努め、空きスペースや開館時間の有効的な活用、休憩時間の教室開催や休館日の一部開放、教室数の増加等、指定管理2期目を迎え、これまでの実績を踏まえた更なる施設活用を模索したことで、利用者の大幅な増加につながった。

利用者増に伴う収入や、LED照明やデマンド監視装置設置等、自主的に取り組んだ節電対策で削減した経費を還元して、施設を有効活用したストレッチルームを増設し積極的な事業展開を検討しており、評価できる。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

これまでの実績を活かし、今後も幼児から高齢者まで個々のライフステージに合わせた事業を推進し、身近にスポーツを楽しみながら、仲間とふれあい、地域交流が行える生涯スポーツの拠点を目指すとともに、市民の健康状態や体力に応じて、教育、福祉分野なども連携しながらスポーツ事業の展開を図ること。

また、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めるとともに、施設の老朽化も考慮した中長期的視野も含め、施設の長寿命化・省エネ化などもふまえた管理を行うこと。

引き続き総合型地域スポーツクラブの育成や支援をし、全市的な課題でもあるクラブ活動の拡大や認知度の向上に向けた取組みを行うこと。